

新たな観光の核づくり認定事業 二次審査に進む提案一覧

提案の名称	提案者名	対象地域	提案の概要
インターネットTV放送局「神奈川観光チャンネル」開設と着地型旅行の造成販売	NPO法人地域観光プロデュースセンター	神奈川県全域	<p>神奈川県は首都圏に近く、観光資源となる歴史的史跡や海、山、温泉など、風光明媚な自然が県全域に広がり、国際的な観光による地域活性化を図るには最適な地域と考えます。着地型旅行の造成販売は、目に見える形での観光活性化を図ることができますが、既存の大手旅行会社や自治体のみでは、安定した売上げ規模、経費、人材確保等、数字の面で取り組みにくい分野になるかと思われます。私どもでは、NPO活動や地域専門旅行会社による、着地型旅行の造成販売を行い、地域の雇用促進事業にも繋がる早期、定年退職者を中心に、これまでの旅作り販売経験を生かして、地域観光振興のためにつくす人材を集めていきます。</p> <p>また、旅行商品の特徴は、目に見えなく、限られた広告予算では、どんなに良い企画やパンフレットだけでは、集客、販売まで結びつきにくいと考えます。今、世界はインターネット社会を迎えています、インターネットTVスタジオ&放送局を独自に設置し「神奈川観光チャンネル」(仮称)とし、当初は、USTREAMやYOU TUBEなどを通して、世界へ観光プロモーション動画、TV放送(各国語に翻訳)を通して、着地型旅行の集客、販売へと繋げて行きます。</p>
“ホテルになった村”構想と“統合医療”構想による「観光+医療ツーリズム+グリーンツーリズム」と産業観光による観光の核づくり	三浦市 三浦商工会議所 (社)三浦市観光協会 (株)三浦海業公社 京浜急行電鉄(株) (株)プラネット社	三浦市〔城ヶ島・三崎漁港周辺〕	<p>風光明媚な三浦の情景と神奈川県最大の自然島“城ヶ島”海や富士山の眺望と漁村文化や三浦のマグロ・野菜の食文化を活用し、“ホテルになった村”構想と“統合医療”構想による『強力なマグネット力』で、「観光+医療ツーリズム+グリーンツーリズム」を展開し魅力ある第4の国際観光地を目指す。</p> <p>将来、横浜〔中華街とエンタテイメント〕→三浦〔城ヶ島・海・富士山・マグロ〕→鎌倉〔歴史と大仏〕→箱根〔温泉と旅館〕を周遊観光ネットワークすることにより、神奈川県が国際的知名度の高い国際観光都市になる。</p> <p>羽田国際空港の国際化に伴ない、京急電鉄によるアクセスの利便性により“首都圏から海と富士山が見える”一番近く一番美しい“城ヶ島”を再発見。</p> <p>神奈川県の三浦市を「国際保養都市宣言」のプロジェクトにしたい。</p>

<p>「暮すように旅するまち」:三浦市二町谷地区(三崎)を中心とした「神奈川海の道・マリンロード」の構築と「ブルーツーリズム・マリンツーリズムKANAGAWA」の推進による新たな観光の核づくり事業</p>	<p>マリンツーリズム推進研究会</p>	<p>三浦市二町谷地区 および神奈川県内 (横浜、鎌倉)</p>	<p>相模湾と東京湾の入口に位置する三浦市三崎を観光の核とし、横浜⇄三崎⇄鎌倉を結ぶ新たな「神奈川・海の道マリンロード」を構築し、神奈川県海と海からの視点による地域資源の魅力を再発見する「ブルーツーリズム・マリンツーリズムKANAGAWA」を推進する。その核となる三浦市三崎(二町谷地区ほか)に中長期滞在型宿泊施設及び旅客船舶の発着施設、ブルーツーリズム・マリンツーリズムの拠点具备了マリーナ施設などを誘致し、「暮すように旅するまち」をコンセプトとした「マグネット力の高い新たな国際観光地」を目指す。</p>
--	----------------------	--	--